



伝統文化に チャレンジ！

“伝統文化にチャレンジ！”では、千葉県指定伝統的工芸品に指定されている千葉県内の伝統工芸品の体験講座と、講師の作品や道具の展示を行っています。



体験講座では、千葉県内で長年にわたって伝統工芸品づくりに携わっている講師により、作り方やその歴史の説明を受けます。江戸時代から千葉県内で作られているものもあり、なぜ、その伝統工芸品が千葉県でつくられるようになったのか、つくりあげるのにどれだけの時間や手間がかかるのかなど、参加者は興味深そうに講師の話聞いています。

体験講座は1日ですが、聖賢堂ギャラリーにおいて、講師の作品や道具を展示するほか、体験講座の様子をパネルや映像で紹介するなど、参加することができなかった皆さんにも千葉県指定伝統的工芸品を紹介しています。



参加者の皆さんからは、「ふれたことのない素材や伝統文化にふれることができよかった」「千葉県に住んでいても知らなかった工芸品やその歴史にふれることができとても興味深い体験ができた」「自分の手を動かしてつくりあげ、持って帰ることができて嬉しい」など、たくさんの声をいただいています。

今年度は、千葉市の“ちば黒文字楊枝・肝木房楊枝”、香取市の“佐原ラフィア”、柏市の“ビーズ細工”をとりあげました。体験講座には老若男女さまざまな皆さんに参加していただくことができ、伝統工芸品の魅力を味わっていただくことができました。これからも、千葉県内に伝わるさまざまな伝統文化を紹介していきます。



千葉県指定伝統的工芸品には、180の伝統工芸品が指定されています。昭和59年度から始まった指定制度の基準は、①製造過程の主要部分が手工的であること②伝統的な技術又は技法により製造されたものであること③主たる原材料が伝統的に使用されてきたものであること④一定の期間、おおむね10年以上、県内で製造されているものであること、とされています。指定されている工芸品の中には、江戸時代や明治初期から千葉県で製造されているものもあり、人の手から生み出される工芸品の美しさには目を見張るものがあります。今後も、県内の素晴らしい伝統文化を紹介していきますので楽しみに！

【主催】

公益財団法人千葉県文化振興財団

【後援】

千葉県
公益財団法人千葉県観光物産協会
千葉テレビ放送株式会社
株式会社千葉日報社
株式会社ベイエフエム

【協力】

千葉県伝統的工芸会

【講座一覧】

- ❁とんぼ玉
講座：2013年7月13日（土）
講師：森谷 糸（千葉市）
- ❁房州うちわ
講座：2013年8月23日（金）
講師：太田 美津江（南房総市）
- ❁いすみ楊枝
講座：2014年3月1日（土）
講師：池田 和彌（いすみ市）
- ❁芝原人形
講座：2014年7月19日（土）
講師：千葉 惣次（長南町）
- ❁佐原張子
講座：2014年8月19日（火）
講師：鎌田 芳朗（香取市）
- ❁江戸つまみかんざし
講座：2014年12月14日（日）
講師：穂積 実（市川市）
- ❁ちば黒文字楊枝・肝木房楊枝
講座：2015年7月18日（土）
講師：浮原 忍（千葉市）
- ❁佐原ラフィア
講座：2015年8月18日（火）
講師：石井 登喜子（香取市）
- ❁ビーズ細工
講座：2015年11月21日（土）
講師：仙田 秀一（柏市）